

令和7年6月3日
(医)桜菜会 まろクリニック
診療放射線技師 柴田 歩

診療放射線技師による学校訪問授業 要領(令和7年度)

【1. 事業名】

診療放射線技師による学校訪問授業

【2. 目的】

“放射線が身近にあることを知り、その特徴を学ぼう”

放射線が私たちの生活の中にどのように存在しているのかを知り、その特徴を学ぶことで科学的な視点を育てる。また、社会で役立つ放射線の基礎知識を楽しく学ぶきっかけを提供する。

【3. 対象】

小学校5～6年生、中学生

【4. 実施日時・時間】

1回につき授業1限分(45分・50分)

(勤務及び準備の都合上、木曜日指定・3限目以降)

開催期間 令和7年9月4日(木)～令和8年3月5日(木)

【5. 申込】

令和7年度開催分 申込先着：5校（1校最大4クラスまで）（予定）

※成果を踏まえて、少しずつ訪問学校数を増やします。

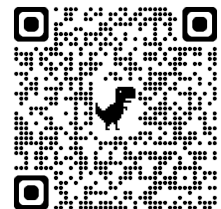
受付期間 令和7年6月20日(金)～令和8年1月31日(土)

Google フォームにて受付。以下のQRコードを読み取ってください。

(できない場合は、まろクリニック 柴田までご連絡ください。(tel:0739-81-1200))

申込完了後、折り返し学校へ電話します。

後日学校にてご担当の先生と内容の調整や確認等を行います。



<申込フォーム>

【6. 実施場所】

学校の指定する教室。

ただし、霧箱実験を行う場合、カーテンなどで部屋を暗くできる教室で。

【7. 実施内容】

学校側のニーズに応じて対応。

講義内容は、文部科学省の副読本や環境省のホームページ等を参考に作成します。

一例

(1) 講義（最初と最後に計 20 分程度）

- ・放射線とは(種類や性質)
- ・放射線の活用
- (・放射線の影響)

(2) ミニ実験（約 15～20 分）

- ・霧箱実験 … 放射線の飛跡の観察

※1 クラス(1 回)あたり 4～6 グループほどに分かれて実施。

(準備物の都合上、人数の多いクラスではグループ分けをしてください。)

(3) その他

- ・レントゲン写真クイズ
- ・スクラブ／白衣 試着体験

(4) アンケートの記入(約 5～10 分程度)

【8. 評価等】

児童・生徒(及び職員)にアンケートを実施し、成果や今後の課題を把握・評価する。

また、田辺市教育委員会及び和歌山県診療放射線技師会に活動報告を行う。

【9. 予算など】

学校への負担金は令和 7 年度はなし。

【10. その他】

・霧箱実験を行う場合、ドライアイス及び無水エタノールを使用します。取り扱いには十分注意し、事故のないように細心の注意を払います。

・スライドを映すことができる TV モニタや、スクリーン・プロジェクタ、HDMI ケーブルの準備をしていただければありがたいです。

・授業の記録及び学会等への報告、紀南地域への広報のために、授業の様子を写真で記録させていただく場合があります。その場合は事前に了承を得、個人を特定できないような方法で使います。また、アンケートも記録・報告に用います。(匿名での記入)

・霧箱実験に使う放射線源(放射線を出す物質)は、身の回りにある物としてコンクリート壁からの放射性物質、および教育用放射線源(モノタロウにて購入した自然鉱物)を使います。

この実験に伴い、日常生活以上の被ばくや身体への影響はありません。